

令和4年度当初予算のあらまし

会計別予算総括表

(単位：万円)

区 分 会 計 別	令和4年度 予算額 (A)	令和3年度 予算額 (B)	比 較	
			増 減 額 (A - B)	伸び率 $\left(\frac{A-B}{B}\right)$ (%)
一 般 会 計	2,793,000	2,613,000	180,000	6.9
特 別 会 計	1,355,457	1,325,728	29,729	2.2
国民健康保険	608,350	603,780	4,570	0.8
用地買収	1,432	249	1,183	475.1
財産区	103	103	0	0.0
介護保険	629,486	614,773	14,713	2.4
市民墓地	306	783	▲ 477	▲ 60.9
後期高齢者医療	85,979	77,609	8,370	10.8
工業団地整備事業	29,801	28,431	1,370	4.8
企 業 会 計	733,961	717,590	16,371	2.3
天童市民病院事業	202,132	182,401	19,731	10.8
水道事業	232,319	222,180	10,139	4.6
公共下水道事業	299,510	313,009	▲ 13,499	▲ 4.3
総 合 計	4,882,418	4,656,318	226,100	4.9

令和4年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決・成立しました。第七次天童市総合計画後期計画を着実に推進するため、健全で持続可能な財政運営を基本として、子育て支援の充実や農業の持続的な発展、(仮称)天童南スマートインターチェンジの整備推進、公共施設の長寿命化改修などに積極的に取り組む予算としました。今回は、そのあらましをお知らせします。

一般会計は 前年度比6・9割の増

令和4年度の一般会計予算は、279億3000万円、前年度に比べ18億円、6・9割の増となりました。

また、行政運営の基本となる一般会計と独立した経理管理が行われる特別会計、企業会計を合わせた当初予算総額は、488億2418万円、前年度に比べ、4・9割の増となっています。

一般会計、特別会計、企業会計の順に、その概要を紹介します。

一般会計

〔歳入〕市税収入の増加 を見込む

歳入のうち、市税については、国の経済見通しで、コロナ禍以前の水準に回復するものと想定されていることから、前年度比8・3割増の83億316万円を見込んでいます。

地方交付税については、国が示した地方財政計画などを踏まえ、前年度比9・9割増の39億円を見込んでいます。

国庫支出金については、道路新設改良事業の増などにより、前年度比14・6割増の40億1095万円を見込んでいます。

県支出金については、保育料無償化に向けた段階的負担軽減交付金の増などにより、前年度比8・3割増の23億3441万円を見込んでいます。

寄附金については、ふるさと応援寄附金の増などにより、前年度比12・0割増の28億1001万円を見込んでいます。

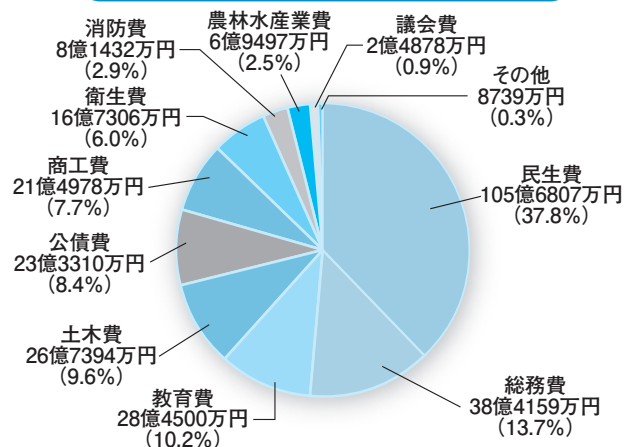
市債については、前年度比25・5割減の13億8220万円を見込んでいます。

自主財源は、市税の増などにより、前年度比9・6割増の144億9333万円となっています。

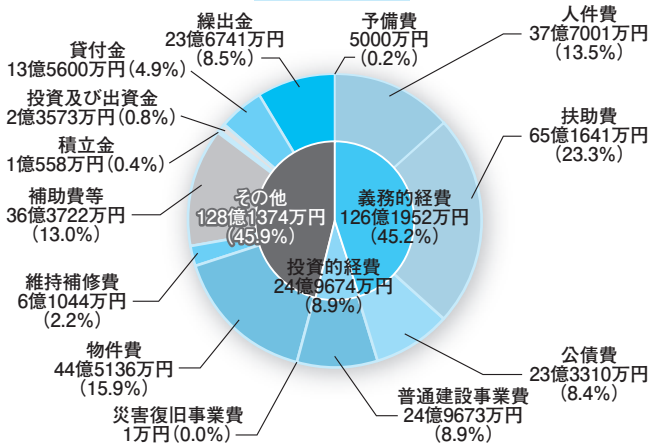
依存財源は、地方交付税や国庫支出金の増などにより、前年度比4・1割増の134億3667万円となっています。

一般会計

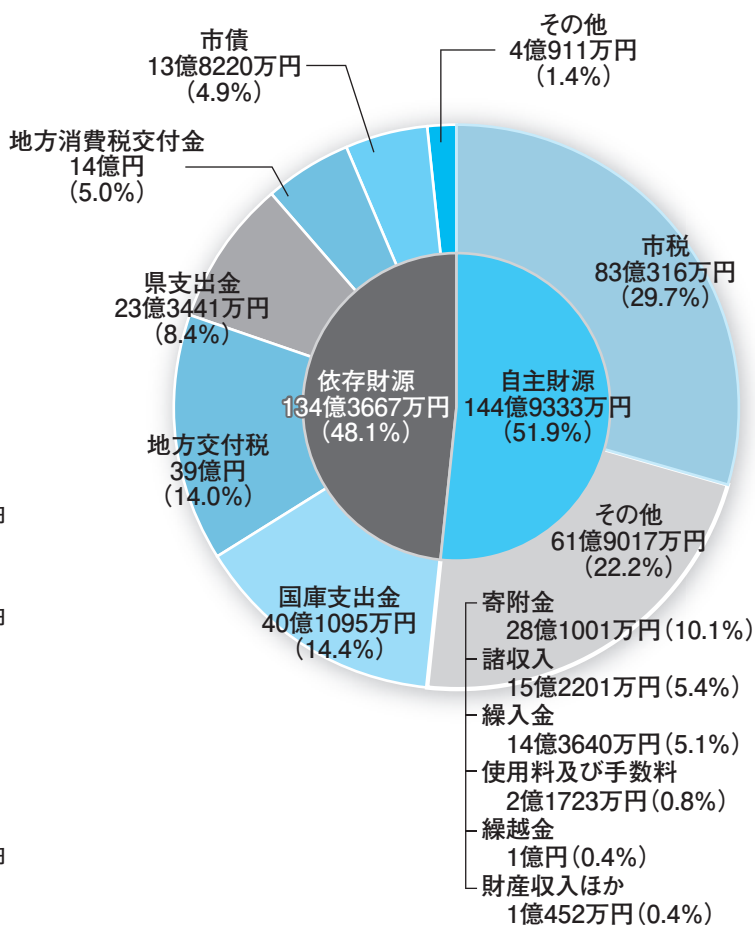
歳出 279億3000万円



性質別分類



歳入 279億3000万円



「歳出」施設や都市基盤の整備を推進

この結果、歳入の構成比は、自主財源が51・9割、依存財源が48・1割となりました。

主な歳出では、民生費については、市民保養施設源泉掘削に係る権利購入費の増などにより、前年度比4・9割増の105億6807万円となっています。

総務費については、市民文化会館施設整備事業の増などにより、前年度比8・9割増の38億4159万円となっています。

教育費については、市学校給食センターの食器洗浄機等更新事業の増などにより、前年度比0・3割増の28億4500万円となっています。

土木費については、(仮称)天童南スマートインターチェンジ整備事業の増などにより、前年度比30・5割増の26億7394万円となっています。

商工費については、天童ターミナルビル「パルテ」内の健康増進施設設置事業の増などにより、前年度比3・5割増の21億4978万円となっています。

歳出を性質別に見てみると、義務的経費は、扶助費の増などにより、前年度比3・6割増の126億1952万円となっています。

億1952万円となっています。投資的経費は、公共施設長寿寿命化計画に基づく施設改修事業や道路新設改良事業の増などにより、前年度比46・8割増の24億9674万円となっています。

この結果、歳入の構成比は、義務的経費が45・2割、投資的経費が8・9割、その他の経費が45・9割となりました。

特別会計

特別会計は、特定の歳入で特定の事業が行われるもので、次の七つの会計があります。

■国民健康保険特別会計

国民健康保険を運営する会計です。

■用地買収特別会計

公共用地を先行取得するための会計です。

■財産区特別会計

高楯地区、大字高楯有、干布地区、大字荒谷有の四つの財産区を管理する会計です。

■介護保険特別会計

介護保険を運営する会計です。

■市民墓地特別会計

市民墓地を管理運営する会計です。

■後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度の会計です。

■工業団地整備事業特別会計

工業団地を整備する会計です。

企業会計

天童市民病院事業 20億213万円

収益的収入	17億9128万円	主な収入	医業収益（入院、外来、健診など）	14億7870万円
収益的支出	16億9930万円	主な支出	医業費用（薬品費、診療材料費など）	16億3650万円
資本的収入	3億2202万円	主な収入	企業債	1億3200万円
資本的支出	3億2202万円	主な支出	医療機器等整備費	1億4464万円

水道事業 23億2319万円

収益的収入	16億1544万円	主な収入	給水収益（水道料金など）	14億3000万円
収益的支出	14億953万円	主な支出	浄水・配給水費	6億860万円
資本的収入	4012万円	主な収入	負担金	2841万円
資本的支出	9億1366万円	主な支出	施設整備費	7億5752万円

公共下水道事業 29億9510万円

収益的収入	16億8522万円	主な収入	下水道使用料	11億305万円
収益的支出	16億610万円	主な支出	流域下水道維持管理費	2億8429万円
資本的収入	6億3479万円	主な収入	企業債	2億6830万円
資本的支出	13億8900万円	主な支出	建設費	3億8720万円

※資本的収支の不足分は、収益的支出の非現金支出である減価償却費などで補填します。

企業会計

企業会計は独立採算を原則とするもので、天童市民病院事業会計、水道事業会計、公共下水道事業会計があります。

■天童市民病院事業会計

天童市民病院事業会計の収益的収支は、入院や外来、健診などの収入が17億9128万円、支出は16億9930万円を見込んでいます。資本的収支では、医療機器などの整備に要する費用などを計上し、収入および支出の合計は3億2202万円となっています。

経営に関しては、天童市民病院第2次中期経営計画に基づき、効果的かつ効果的な経営を図るとともに、医療スタッフの適切な配置などを行うことで医療体制を整備し、持続可能な経営を目指していきます。

■水道事業会計

水道事業会計の収益的収支は、水道料金などの収入が16億1544万円、支出は14億953万円を見込んでいます。資本的収支では、水道管の耐震化などに取り組むため、7億5752万円の施設整備費を計上し、支出の合計は9億1366万円となっています。

安全な水の安定供給のため、将

来の給水量の減少に対応できる持続可能な経営と、水道サービスの充実に努めていきます。

■公共下水道事業会計

公共下水道事業会計の収益的収支は、下水道使用料などの収入が16億8522万円、支出は16億610万円を見込んでいます。資本的収支では、老朽管更生工事などを実施するための建設費を計上し、支出の合計は13億8900万円となっています。

快適な生活と環境を支える事業として、管渠の更新投資と持続可能な経営の両立に取り組むとともに、下水道サービスの充実に努めていきます。

しあわせを実感できる まちづくりに向けて

市では、持続可能な財政運営の下、福祉の向上と地域経済の活性化に努め、市民一人一人がしあわせを実感できるまちづくりに取り組んでいきますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

●問合せ 市財政課

（☎654局1111内線342）

・天童市民病院

（☎654局2511）

・市下水道課

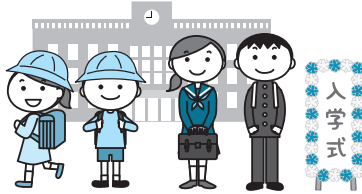
（☎654局1111内線442）

健康と健やかな成長を支え合うまちづくり 「福祉・医療・子育て」などに関わる施策



小中学校入学応援金「エール天（10）」支給事業 （子育て支援課） 1億1547万円

小学校または中学校に入学する子の保護者に、入学応援金（対象児童生徒1人当たり10万円）を支給します。



子育てシティプロモーション事業【拡充】 （子育て支援課） 516万円

子育て支援の視点から本市の魅力を市内外にPRし、子育て世代の定住を促進します。

保育料段階的負担軽減事業【拡充】 （子育て支援課） 7171万円

保育所などに入所する0～2歳児のうち、第3・4所得階層世帯の保育料を無償化します。

成生第二児童クラブ整備事業【新規】 （子育て支援課） 6307万円

成生第二児童クラブを現地に新築します。



HPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種事業【新規】 （健康課） 5052万円

ワクチン接種の積極的勧奨を再開します。また、勧奨差し控えにより接種機会を逃した方へのキャッチアップ接種を行います。

地域密着型介護施設等整備支援事業【新規】 （保険給付課） 4406万円

認知症高齢者グループホームの整備に関わる建設費用および開設準備費用の一部を助成します。

18歳までの医療費無料化事業 （保険給付課） 3億5417万円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、18歳までの医療費無料化を引き続き実施します。



健康増進施設設置事業【新規】 （商工観光課） 1億975万円

自分の体力に合わせた健康づくりができる健康増進施設を天童ターミナルビル「パルテ」内に新たに整備します。



新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 （令和3年度繰越事業） （新型コロナウイルスワクチン接種対策室） 4億430万円

接種後一定期間経過による抗体原性の低下と新たな変異株に対応するため、新型コロナウイルスワクチンの追加接種などを実施します。



その他の主な事業

子ども食堂運営支援事業【新規】	12万円
発達支援相談事業【拡充】	273万円
介護人材確保支援事業	198万円
天童市民病院MR I撮影装置等更新事業【新規】	1億3200万円

産業の活力と魅力あふれるまちづくり 「農林業・商工業・観光・雇用」などに関わる施策

果樹栽培施設等整備支援事業【新規】

(農林課) 3950万円

サクランボ雨よけ施設への補助制度を拡充します。また、補助対象にブドウと西洋ナシを新たに加え、施設整備を支援します。



やまがた紅王植栽支援事業【新規】

(農林課) 375万円

サクランボの新品種である「やまがた紅王」の生産拡大を図るため、苗木購入費用などの一部を助成します。



新規就農者経営発展支援事業【新規】

(農林課) 4200万円

40代以下の新規就農者に対して、機械購入や経営開始資金の助成を行います。

山寺堰地区防災減災事業

(県営土地改良事業負担金)【新規】

(農林課) 913万円

農業用水路の改修を行うとともに、^{いっすい}溢水被害の軽減を図るため、立谷川への放水路整備を行います。

天童桜まつり事業【拡充】

(商工観光課) 2507万円

藤井聡太竜王をゲストに迎え、3年ぶりとなる人間将棋を開催します。また、しだれ桜のライトアップ照明器具をLED化します。



将棋資料館開館30周年記念特別企画展開催事業【新規】

(商工観光課) 148万円

市将棋資料館の開館30周年を記念して企画展を開催します。希少価値の高い将棋駒を展示し、将棋駒の歴史に触れる機会を創出します。



将棋会館移転支援事業【新規】

(商工観光課) 1000万円

ガバメントクラウドファンディングを活用し、移転が計画されている将棋会館（東京都）の建設費の一部を日本将棋連盟に寄付します。

新工業団地整備事業【新規】

(産業立地室) 6175万円

地域経済の活性化と安定した雇用の場の確保を図るため、新たな工業団地の適地選定を行います。

その他の主な事業

鳥獣被害防止総合対策支援事業	1284万円
遊休農地解消対策事業	500万円
新規就農者農地賃借料支援事業【拡充】	300万円
おくのほそ道天童紅花まつり事業【拡充】	352万円
観光PR動画広告事業【新規】	220万円



住みよい環境と安心を守るまちづくり 「都市基盤・生活環境・防災」などに関わる施策



市民保養施設整備事業【新規】

(生活環境課)

1億4737万円

新たな源泉を掘削し、湯量の安定供給を図ります。また、施設の誘客促進を含むリニューアルおよび中期修繕計画を作成します。



ゼロカーボンシンポジウム開催事業【新規】

(生活環境課)

85万円

脱炭素社会の実現に向けて、啓発と意識の高揚を図るため、シンポジウムを開催します。

猫不妊去勢手術費補助事業【新規】

(生活環境課)

88万円

飼い主のいない猫などの不妊去勢手術費用の一部を助成します。

道路除排雪事業および除雪車購入事業【拡充】

(建設課)

2億8200万円

冬期間における道路交通を確保し、市民生活を雪害から守るため、道路除排雪事業費を拡充します。また、歩道除雪車を購入します。



空き家対策推進事業【拡充】

(建設課)

726万円

空き家全般の総合相談係として地域おこし協力隊を配置します。また、空き家の実態調査を実施するとともに、地域団体などが行う適正管理作業を支援します。

(仮称)天童南スマートインターチェンジ整備事業【拡充】

(高速道路整備推進室)

4億7106万円

市民生活の利便性向上と高速道路とのアクセス向上を図るため、スマートインターチェンジの整備を推進します。

都市計画道路山元蔵増線整備事業【新規】

(都市計画課)

116万円

都市計画道路山元蔵増線の交り江地内の一部区間について、県が実施する4車線化拡幅整備事業に対し、負担金を支出します。

天童公園桜回廊再生事業【拡充】

(都市計画課)

660万円

天童公園の桜の維持管理および新たな桜の植栽を継続的に進めるとともに、新たな桜の植栽を含む管理計画を策定します。



Net119緊急通報システム導入事業【新規】

(消防本部)

77万円

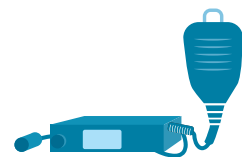
聴覚・言語機能障がい者が円滑に119番通報できる環境を整備するため、緊急通報システムを導入します。

消防団車載型デジタルトランシーバー配備事業【新規】

(消防本部)

219万円

災害時における本部と消防用車両との情報共有を強化するため、車載型デジタルトランシーバーを配備します。



その他の主な事業

予約制乗合タクシー運行事業	2670万円
道路新設改良事業	1億8596万円
橋梁長寿命化事業	1億3520万円
都市公園遊具更新事業	3300万円
消防車両整備事業(消防団車両)【新規】	2444万円
高機能消防指令センター機器更新事業【新規】	6022万円



夢をはぐくむ学びのあるまちづくり 「教育・文化・スポーツ」などに関わる施策



学習支援室・よみかせコーナー設置事業【新規】 (商工観光課) 3041万円

市民プラザイベントホールの一部を改修し、学習支援室「ちえふる」を移設します。また、市わらべ館内によみかせコーナーを設置します。



食器洗浄機等更新事業【新規】 (学校給食センター) 1億341万円

食器洗浄機の更新に合わせてご飯用食器を整備し、弁当箱の持参を不要とすることで、児童・生徒や保護者の負担軽減を図ります。



田麦野へき地保育所利活用事業【新規】 (生涯学習課) 1812万円

令和3年度末で廃止となった田麦野へき地保育所を地域住民の新たな交流の場として活用するため、施設を改修します。

市民文化会館施設整備事業【新規】 (文化スポーツ課) 1億8095万円

長寿命化改修として、トイレの洋式化のほか、学習室の内装改修などを行います。

天童ラ・フランスマラソン2022開催事業 (文化スポーツ課) 2650万円

第9回目となる大会について、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施します。

スポーツセンター施設改修事業 (文化スポーツ課) 1億6118万円

長寿命化改修として、総合体育館の電気・機械設備の改修などを行います。

スクールソーシャルワーカー活用事業 (学校教育課) 484万円

スクールソーシャルワーカーを配置し、学校や福祉関係機関、警察などと綿密な連携を図りながら、児童・生徒の置かれたさまざまな環境に働きかけて支援を行います。

ICT活用支援事業 (学校教育課) 796万円

タブレット端末を活用し、教員および児童・生徒のICT活用力を高めるとともに、プログラミング教育を充実します。



(仮称)干布地域交流・活性化センター整備事業【新規】(令和3年度繰越事業) (生涯学習課) 3億8801万円

市社会教育施設等整備計画に基づき、市立干布公民館の改築工事を行います。



その他の主な事業

モンテディオ山形支援事業	2100万円
美術館施設整備事業	1652万円
実用英語技能検定受験推進事業	295万円
カクレトミヨ生息地環境修復事業	81万円



健全な行財政をともに築くまちづくり 「行財政運営・市民参画」などに関わる施策



次世代自動車導入事業【新規】

(財政課)

917万円

環境に配慮した自治体を目指す取り組みの一環として、プラグインハイブリッド自動車および電気自動車を導入します。



地域おこし協力隊事業

(市長公室)

1207万円

地域外の方から地域おこし協力隊として、移住・定住促進活動や田麦野地域活性化活動に従事してもらい、活動終了後の地域への定住を図り、地域力の維持や活性化などを促進します。

除雪機貸出事業【新規】

(市長公室)

258万円

除雪機を購入し、町内会へ貸し出します。燃料費などの補助を行い、市民との協働による除雪対策を推進します。



明治大学連携事業(リバティアカデミー)【拡充】

(市長公室)

260万円

明治大学との連携協定に基づき、オーダーメイド対面講座とオンライン講座を実施します。

やまがたA I 部運営コンソーシアム支援事業【新規】

(市長公室)

100万円

県内の企業や教育機関、自治体が連携して取り組む、デジタル人材育成プロジェクト「やまがたA I 部」の運営費の一部を負担し、高校生のA I 部活動を支援します。

マイナンバーカード交付および普及促進事業

(市民課)

1441万円

啓発用物品を配布し、マイナンバーカードの普及を促進します。また、申請補助端末を導入し、申請手続きの効率化を図ります。



お試し移住滞在支援事業【新規】

(市長公室)

15万円

本市への移住・定住を促進するため、仕事探しや暮らし体験などを行う際の滞在費の一部を助成します。

その他の主な事業

ふるさと納税推進事業【拡充】

13億8926万円

シティプロモーション推進事業

9444万円

